



シティライフ取材による
「北摂の文化・歴史」を一冊の本に

北摂まち本



発売中の「北摂まち本」は、CityLife創刊35周年を記念してつくられた、北摂の文化・歴史に焦点をあてた一冊です。地域コミュニティをはじめ、意外と知られていない美術館・博物館、50年以上続く飲食店、歴史ある商店街、職人のこだわりが光るものづくりなど、224ページの大ボリュームでお届け。今月号も切り抜き版として特集の一部と、書店員さんのコメントを合わせて紹介します。

好評
発売中

— 主な特集 —

書店・コンビニ・スーパーで発売中!

定 価:990円 ページ数:224ページ
発 行:株式会社シティライフNEW
問い合わせ:06-6338-0640

通販サイト「City Life Shop」で送料無料で購入ができます。

購入はこちら



ノスタルジックな 雰囲気漂う

レトロ喫茶探訪



秀辺留豆(高槻市)

箕面のランドマークとして半世紀にわたって愛され続けているモンキーヒルや、オリент急行をモチーフにした、吹田市にあるカフェトレイン オリент。日本万国博覧会の開催と同じく1970年創業、カツサンドが名物のニューアストリアなど昭和の雰囲気を感ずるレトロな喫茶店が点在している。

近年はSNSをはじめ再評価の熱が高まっているそう。ノスタルジックな佇まいには、地域に寄り添っているからこそ生まれる居心地の良さが溢れている。



カフェトレイン
オリエンツの
フルーツパフェ



ニューアストリア(豊中市)のカツサンド

その他コンテンツ

- まちを明るく強くする地域のコミュニティ
- 各市長、町長が語るまちの魅力
- 北摂のまちに息づくモノがたりヒトがたり
- これぞ北摂の味 歴史・文化と共に歩む名店
- 北摂産を盛り上げる農業・食産業
- 北摂の歴史記録 シティライフアーカイブズ
- まちの歴史をたどる商店街めぐり
- など

感性でみる 芸術さんぽ

北摂は知られざる美術品や芸術作品、歴史的な資料の宝庫と言われている。吹田市の万博記念公園内にある「国立民族学博物館」は、民族学に特化した博物館として世界最大の規模といわれている。茨木市の文豪・川端康成の人生をたどる「茨木市立川端康成文学館」は、著書や原稿、書簡のほか、写真や映像、初版本など約400点を展示。鎌倉にある川端邸の書齋を再現したコーナーもあって、名著が生まれた環境を肌で感じることができる。

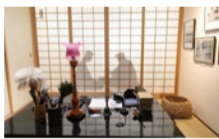
他にも地元の歴史・文化が分かる博物館や、地元で活躍した作家の美術館が点在し、それらを巡れば感性をくすぐる知的な好奇心と出会えるはず。



国立民族学博物館
(吹田市)



今城塚古代歴史館(高槻市)

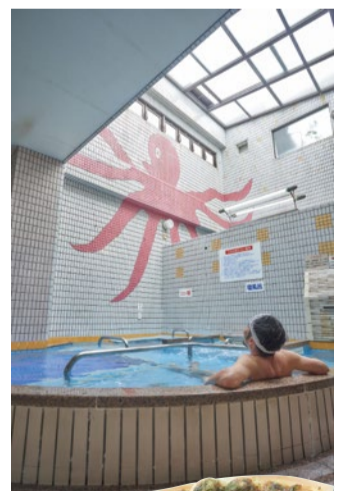


茨木市立川端康成文学館(茨木市)

裸でつきあいコミュニティ まちの銭湯

広い湯船や自慢のサウナなど、癒やしとともに地域の交流の場としての役割も果たす、まちの銭湯。若手店主が切り盛りする池田市の平和温泉は、脱衣所での落語会や、浴場でクラシックコンサートを開くなど従来にはないスタイルで注目を集めている。

巨大なこの壁画が目を引く豊中市のたご湯は、北摂随一の冷たさと言われている12℃の水風呂と、たご焼きが特徴だ。10月10日は銭湯の日。この機会にまちの銭湯を楽しんでみてはいかがだろうか。



たご湯(豊中市)と名物のたご焼き



平和温泉(池田市)



書店員さんからコメントをもらいました!!

「北摂まち本」の見どころ

地域に密着した情報紙で、遊べるスポットやご当地グルメなど北摂の情報満載。地元以外の方にも楽しんでいただけるオススメの一冊です。

北摂の情報がギッシリにこの本で北摂について興味を持ってもらえることは勿論ですが、既にご存じの方にも新たな発見があること間違いなし。

長年この地域で過ごしてきた我々にも新しい発見や知識を与えてくれる、そんな深い地元愛に満ちています。

紀伊國屋書店 梅田本店
【大阪市】
貝塚 真美子さん

平和書店 アル・プラザ茨木店
【茨木市】
高山 千嵯さん

堀廣旭堂
【茨木市】
堀 竜一郎さん